

参考文献等

- ・『学校トラウマと子供の心のケア』 藤森和美編著，誠信書房，2007
- ・『はじめての教育効果測定 教育研修の質を高めるために』 堤宇一編著、青山征彦・久保田亨著，日化技連，2007
- ・『平成18年度 居宅サービス事業者の管理者の人材養成プログラム開発事業 報告書』 R. M. ガニエ、W. W. ウェイジャー、K. C. ゴラス、J. M. ケラー著、鈴木克明、岩崎信 監訳，2007
- ・『支援のための連携に関する検討会 最終取りまとめ』2007
- ・『民間団体への援助に関する検討会 最終取りまとめ』2007
- ・『被害者と加害者の対話による克服を求めて』藤岡淳子，誠信書房，2006
- ・『平成17年度 居宅サービス事業者の管理者の人材養成プログラム開発事業 報告書』財団法人生協総合研究所編集，財団法人生協総合研究所，2006
- ・『おとなの学びを拓くー自己決定と意識変容をめざしてー』パトリシア・A・クライトン著、入江直子、豊田千代子、三輪健二訳，鳳書房，2006
- ・『成人女性の健康についての現状と意識に関する調査 2005年 女のからだと性 全国一斉電話相談報告集』ウィメンズセンター大阪編集，ウィメンズセンター大阪，2006
- ・『ヨーロッパ調査報告書ー犯罪被害者補償制度ー イギリス、ドイツ』全国犯罪被害者の会ヨーロッパ調査団編集，全国犯罪被害者の会ヨーロッパ調査団，2005
- ・『成人期の学習ー理論と実践ー』シャラン・B・メリアム、ローズマリー・S・カファレラ著、立田慶裕、三輪健二監訳，鳳書房，2005
- ・『はじめてのインストラクショナルデザイン』ウォルター・ディック、ルー・ケアリー、ジェイムズ・O・ケアリー著、角正之訳，ピアソン・エデュケーション，2004
- ・『配偶者等からの暴力に係る相談員等の支援者に関する実態調査』内閣府男女共同参画局，内閣府，2004
- ・『改訂 ビクティム・サポート(VS)マニュアルー犯罪被害者支援の手引きー』第一東京弁護士会犯罪被害者保護に関する委員会編著，東京法令出版，2003
- ・『犯罪被害者支援センターマニュアル(新訂版)』大阪弁護士会・犯罪被害者支援委員会，大阪弁護士会・犯罪被害者支援委員会，2003
- ・『犯罪被害者の心の傷』小西聖子，白水社，2003
- ・『犯罪被害者に対する民間支援』宮澤浩一、國松孝次監修、大谷寛、山上皓編集代表，東京法令出版，2002
- ・『ヨーロッパ調査報告書ー被害者の刑事手続きへの参加をめざしてー』全国犯罪被害者の会ヨーロッパ調査団 編集，全国犯罪被害者の会ヨーロッパ調査団，2002
- ・『女のからだと性 全国一斉 電話相談 報告集ー2000年11月・12月実施ー』ウィメンズセンター大阪 編集，ウィメンズセンター大阪，2002
- ・『DV(ドメスティック・バイオレンス)にとりくむー医療現場でできることー』ウィメンズセンター大阪 編集，ウィメンズセンター大阪，2002

- ・『犯罪被害者への早期直接的支援の充実に必要な施策についての総合的研究』山上皓，富田信穂，野田美和，ほか，社会安全研究財団，2002
- ・『はじめよう！被害者支援 ～地域から創る支援システム』被害者支援を創る会 編集，幹書房，2001
- ・『被害者のトラウマとその支援』藤森和美，誠信書房，2001
- ・『女・からだ 110 番より No.3 子育て支援と女の健康』女・からだ 110 番電話相談員 編，ウイメンズセンター大阪，2001
- ・『犯罪被害者支援－アメリカ最前線の支援システム－』新恵理，径書房，2000
- ・『平成 11 年度 犯罪被害者対策に関する調査研究報告書』宮澤浩一，山上皓ほか，全国防犯協会連合会，2000
- ・『犯罪被害者支援活動に関する調査研究・米国等の被害者支援組織ボランティア研修ガイドブック概観－』山上皓，穴田富美子，社会安全研究財団，2000
- ・『トラウマから回復するために』諸澤英道，講談社，1999
- ・『犯罪被害者 いま人権を考える』河原理子，講談社，1999
- ・『被害者支援を創る』諸澤英道，岩波書店，1999
- ・『教育研修効果測定ハンドブック』ジャック J. フィリップス著、渡辺直登、外島裕 監訳，日本能率協会マネジメントセンター，1999
- ・『平成 10 年度 犯罪被害者対策に関する調査研究報告書』宮澤浩一，山上皓ほか，全国防犯協会連合会，1999
- ・『被害者学入門』諸澤英道，成文堂，1998
- ・『女性への暴力防止 援助のあり方をつなぐものとして～政策・医療・福祉・警察』ウイメンズセンター大阪 編集，ウイメンズセンター大阪，1998
- ・『平成 9 年度 犯罪被害者対策に関する調査研究報告書』宮澤浩一，山上皓ほか，全国防犯協会連合会，1998
- ・『間違いだらけの学習論』西林克彦，新曜社，1994
- ・『女・からだ 110 番より No.2』ウイメンズセンター大阪 編集，ウイメンズセンター大阪，1994
- ・『アメリカにおける子供の誘拐殺人、虐待等「子供が被害者となる犯罪」の実態等についての調査研究』山上皓，上野厚，社会安全研究財団，1991
- ・『女・からだ 110 番より』ウイメンズセンター大阪 編集，ウイメンズセンター大阪，1990
- ・『DV 被害をのりこえる サポーター養成専門講座 事業報告書』ウイメンズネット「らいず」編
- ・『犯罪被害者支援の国際的歴史からみる今後の日本』木俣七美著
- ・『平成 19 年版 犯罪被害者白書』内閣府編，2007
- ・『犯罪被害者等の支援に携わる関係機関・団体の連携に関する現状把握調査 調査報告書』内閣府編，2006
- ・『子ども虐待対応の手引き』厚生労働省編，厚生労働省，2007
- ・「韓国で始まった犯罪被害者支援動き(特集 死刑 新たな段階へ)」，『インパクション 156

- 号』朴乗植，インパクト出版会，2007
- ・ 「＜米国派遣レポート①＞ミネソタにおける犯罪被害者支援への取り組み(第十四回(2005 年度)青年リーダーシップ育成)「米国派遣・市民研修事業」派遣報告書」,『世界と議会(第 503 号)』石綿はる美，尾崎行雄記念財団，2006
 - ・ 「犯罪被害者支援からの展望(特集 犯罪被害者等基本計画と今後の取組)」,『法律のひろば 4 月号』山上皓，ぎょうせい，2006
 - ・ 「被害者支援の現在(第 2 回)犯罪被害者への心理的支援の基礎」,『心と社会 No.126 2006』大山みち子，吉田博美，2006
 - ・ 「犯罪被害者への被害回復支援について (特集)犯罪被害者のための施策の総合的検討」,『ジュリスト 12 月 1 日号(No. 1302)』佐伯仁志，有斐閣，2005
 - ・ 「韓国における被害者支援と修復的司法の現状と展望」,『警察学論集 第 58 巻 第 8 号』太田達也，立花書房/警察学論集,2005
 - ・ 「東京都日野市における被害者支援の取組について(特集 犯罪被害者等基本法)」,『市民政策 第 42 号』堀部美子，市民がつくる政策調査会事務局／市民政策編集委員会編，2005
 - ・ 「地方公共団体による被害者支援の意義と課題－犯罪被害者支援条例の分析を中心として－」,『法学新報 第 112 巻 第 1・2 号』太田達也，中央大学出版部，2005
 - ・ 「アメリカの犯罪被害者運動と死刑－和解のための殺人被害者遺族の会(MVFR)体表 レニー・クッシング氏に聞く(特集 2 死刑制度問題と被害者支援)」,『自由と正義 第 55 巻 第 9 号 2004 年 9 月号』レニー・クッシング(要約 小川原優之)，2004
 - ・ 「ヒューマンライツ&ロー イギリスの犯罪被害者支援制度」,『二弁フロンティア 2004 年 3 月号 第 26 号』柴田未来，第二東京弁護士会/第二東京弁護士会広報室企画・編集，2004
 - ・ 「犯罪被害者支援における自治体の役割(特集 都市と犯罪)」,『都市問題 第 94 回 第 9 号 2003 年 9 月号』諸澤英道，東京市政調査会/東京市政調査会編，2003
 - ・ 「犯罪被害者の現状と被害者支援センターの役割」,『警察学論集 第 56 巻 第 1 号』青木俊一，立花書房/警察大学校編，2003
 - ・ 「犯罪被害者支援－米国・犯罪被害者センターのとりくみと日本の課題」,『コミュニティ心理学研究 第 5 巻 第 2 号』新恵理，日本コミュニティ心理学会/日本コミュニティ心理学会編，2002
 - ・ 『Victim Survivors (被害者であると同時に生存者)』
 - ・ 『Safe Horizon, 研修ハンドブック』
 - ・ 『イギリス視察報告書』， 社団法人被害者支援都民センター
 - ・ 『The National Office Learning and Development Department handbook』
 - ・ 『Victim Support の全国基準』